

令和6年度 島根県立石見養護学校 学校運営方針「みちしるべ」
 ～令和4・5・6(2022～24)年度 グランドデザイン～

- 1 校訓 「自立(自分のため)」 「貢献(人のため)」 「協働(いっしょに)」
 ・自立とは、自分で考え、積極的に行動すること
 ・貢献とは、自分以外のために役に立つよう力を尽くすこと
 ・協働とは、目標を共有し、共に力を合わせて活動すること
 学校・児童生徒・教職員がそれぞれの立場で「自立」「協働」「貢献」をめざします
- 2 本校の使命(スクールミッション)
 特別支援教育の歴史ある学校として、邑智郡(石東地区)唯一の特別支援学校として、
 ・地域とのかかわりの中で、「オンリーワンの教育」をめざす
 ・特別支援教育のセンター的機能を充実させ、地域の中での役割を果たす
- 3 学校教育目標 夢をはぐくみ、未来を生き抜く力を育てる
 1 学習に主体的に向かい、あきらめないで最後まで取り組む強い意思と態度を育てる
 2 教育活動全体を通じて、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を育てる
 3 「ひと・もの・こと」の出会いを通して、思いやりの心や豊かな感性を育てる
- 4 めざす姿

めざす学校の姿	めざす児童生徒の姿 (グラディエーション・ポリシー)	めざす教職員の姿
◇明るいあいさつと温かいことばが響き合う学校 ◇保護者・地域と連携・協力して、教育効果を高め合う学校 ◇ 健康で安全・安心に生活できる学校	◇夢や目標をもち、粘り強く挑戦し続ける児童生徒 ◇思考し、他者に伝え、共に学び合おうとする児童生徒 ◇ 礼儀正しく、思いやりのある児童生徒	◇授業を大切にし、課題意識をもち研究・修養に努める教師 ◇ 確かな人権感覚をもち、豊かな人間性あふれる教師 ◇組織の一員として共に考え、よりよくしようと行動する教師

* 太字: 令和6年度重点

- 5 教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)
家庭・地域と連携した石見養護学校の学びの図
 <9つの育てたい資質・能力>
 主体的に学ぶ力／よりよくする・活用する力／やり遂げる・乗り越える力／生活習慣・健康・体力／豊かな心
 自分と他者を認める力／基礎・基本的な学力／考える・決める・選択する力／コミュニケーション力
 ○ 9つの育てたい資質・能力をかがげ、家庭・地域と連携した教育を行います。この3年間は、特に「やり遂げる・乗り越える力／豊かな心／コミュニケーション力」の3つの力を重点におきます。
 ○ 小学部～中学部～高等部の各段階での育てたい力を明確にし、切れ目のない支援を行います。
 ○ 地域連携にかかる学習活動のねらいを示し、地域とのかかわりの中で学びます。
 ○ 児童生徒の学ぶ意欲を引き出し、目標に向かって進む「個別最適な学び」の充実をめざします。

6 今年度の重点目標(令和6年度, 2024年度)

- ① 「対話を通した学校づくり」 (豊かな心・コミュニケーション力)
 ・「4 めざす姿」の太字部分を重点に取り組む。
 ・自立活動を中心に全教育活動、日々の学習の中で、伝えたい思いを育て伝える手段を豊かにする。
 ・相手に「伝える」「伝わる」を確認し、相手を思いやり、理解しようとする姿勢で対話をする。
 ・人権意識を高め、お互いを尊重し合いながら、安心できる関係性の中で対話ができる教職員集団を目指す。
- ② 研修による専門性の向上
 ・OJTにより学び合い高め合う教職員集団をめざす。
 ・自己目標に自身の重点をおきたいテーマを掲げ、研修や実践につなげる。

* 今年度のキーワードは「**継続 発信！！**」 誰に何をどのように伝えるかを考えよう！

- ・行事等の後はHP掲載へ：掲載したことを教職員・保護者へ知らせる。
- ・保護者へ児童生徒の姿の伝えの具体化、見える化に努める。
- ・よりよい発信を考え、やってみる1年にしよう。